

正面玄関で半田山のモニュメントがお出迎え

先月号でもお伝えしたとおり、令和元年6月から始まっり、令和元年6月から始まった役場新庁舎本体の建設工事が昨年10月30日に無事完成しました。その後、敷地の舗装ました。その後、敷地の舗装本ットワーク工事が順調に進み、晴れて1月4日に新庁舎が開庁しました。これまで、役場分庁舎ややすらぎ園、イコーゼに分散していた業務を新庁舎に集約しましたので、お間違いないようよろしくお

特集 1月4日から新庁舎での業務が始まりました

役場新庁舎を大公開!

町村合併から65年、東日本大震災からまもなく10年、桑折町新庁舎が完成しました。 今回の広報こおりでは、新庁舎の内部を大公開。

特に町民の皆さんによく使っていただく部分を中心に紹介していきます。



舎 4に日

いら



万が一の災害に備えて

庁議室は、災害発生時に災害対策本部を設置し、町内防災行政無線や国・県とのテレビ会議などを活用して情報収集、対応を行う場所です。同じフロア内に、防災、道路、上下水道などのインフラ部門も配置されているため、災害時に一刻も早く町民の皆さんの生命を守る防災拠点として機能します。

通常時には、町管理者の庁議や各種審議会の決定の 場としても、多用途に利活用します。

◀テレビ会議システムなどの防災機能が備わります

町民の皆さんが自由に使えるロビー

正面玄関を入ってすぐ右手に、明るく開放感のある 町民ロビーがあります。平日午前8時30分から午後5 時15分まで、皆さんが静かにくつろげるスペースで す。また、選挙時の期日前投票や確定申告、講演会、 発表・展示など、多用途に利用できます。壁面には町 産材のヒノキを使用しています。また、地中熱利用シ ステムによる冷暖房も備わり、災害などの停電時には 太陽光発電による電力供給も可能です。

イベント時は、扉を開放して緑地広場と一体的に使えます▶

